

## メインビジュアル、写真家の起用について

トップページファーストビューのメインビジュアルの写真には写真家田淵三菜さんの写真を起用する。

<田淵三菜さんプロフィール>

### 写真家

## 田淵三菜 Mina Tabuchi



#### 【略歴】

1989年神奈川県生まれ。神奈川県鎌倉市在住。

2012年青山学院大学卒業後まもなく北軽井沢の森に単身移り住む。

2013年森を撮りはじめたことで、本格的に写真を撮りはじめる。

2016年第二回入江泰吉記念写真賞受賞。

2017年写真集『into the forest』（入江泰吉記念写真賞実行委員会）出版。

現在は北軽井沢の森から鎌倉の海街に拠点を移し、作品制作を行う。

#### 【主な個展】

2017年「into the forest」展／入江泰吉記念奈良市立写真美術館（奈良）

2017年「into the forest」展／Place M（東京）

2017年「FOREST」展／B GALLERY（東京）

#### 【TV出演】

2017年BS朝日「The Photographers4 ー写真家という生き方を追い求めて」

9月放送分出演



写真集『into the forest』



一刀石に向かう道



森の向こうに見える一刀石

——— 起用する理由について

POINT

## 01 森は東部へ向かう「鳥居」

奈良市街地から東部へ向かう時には、必ず森を通る。車の車窓から、トレッキングなら柳生街道で感じる森の風景は訪れる人の気持ちをリセットさせ、そのあとに出会う東部の風景を特別なものにする。寺社仏閣に例えるならば神社の入り口にある「鳥居」のように、東部への旅には欠かせない要素である。

サイト内でも森を印象的に表現し、サイト訪問者にもあの森を感じさせることで奈良市東部の個性をサイトに色濃く反映させる。

あの森にしかない空気感を表現するため、森を撮ることをライフワークとしている田淵さんに撮影してもらう。

## 02 田淵さんの持つ作品の意外性

田淵さんの写真には雑草のように特別ではないような風景も特別に感じさせる力がある。

東部地域の風景を撮影してもらうことで、外から来た人にとっては神秘的な風景を見せることができ、東部に住む人にとっては見慣れた風景が特別に思えるような写真が期待できる。

# 1, 事業の企画・構成

## コンセプトの確立

奈良市東部のコンセプトを考える上で大切にしたこと。

——奈良市東部のプロモーション。というテーマについて

- 01** 全国・海外からの旅行客は、  
**直接、東部地域を目指してやって来ない。**  
他にも日本には魅力的な観光地や自然がある中で、わざわざ直接、東部を目指す人は稀。
- 02** 7つもの地域から構成しているため、  
**1つの偏ったコンセプトに集約しない。**  
プロモーションはターゲットに伝わるようにメッセージを鋭く単純化することは大切だが、7つのそれぞれ個性的な地域のコンセプトを1つの偏ったメッセージに集約することは非常にもったいない。 例) 自然・里山・ふるさと
- 03** 東部だけではなく、  
**奈良市全体の魅力が底上げがされるように**  
することを意識する。現状は「奈良市」と「東部」という言葉が遠くなっている。
- 04** 品性、知性、流れる時間のゆるやかさ  
**自慢をしない、大きな言葉にしない、派手ではない**  
という奈良市民らしさを大切にする。

——ターゲット層についての分析



旅行好きで、SNSも頻繁にチェックしているため、  
旅行慣れしており、

**一般的な観光誘致のメッセージでは  
振り向かない。**

例：自然豊かな場所 / 里山 / 原風景 / 食材の宝庫 等

奈良には何回か来たことがあり、

**奈良という言葉には興味があるリピーター  
が多いはず。**

## コンセプトの確立

ここまですを踏まえると、下記をコンセプトの目標とすることが妥当である。

これまで

東部は  
**素朴で、自然豊かな場所**

これを否定するわけではなく、むしろこのイメージをさらに魅力的なものに感じさせる事を目指す。

これから

東部は  
**“奈良市街地から、すぐに行ける”  
素朴で自然豊かな場所**

「奈良市東部」という言葉だけをアピールすると、単なるエリアを指している言葉にしか聞こえず、旅慣れたターゲット層には振り向いてもらえないが、「奈良市街地 からすぐ行ける」というメッセージは興味を持ってもらえる可能性が高い。

つまり

奈良市観光には

**奈良市街地**    **+**    **東部地域**  
(神社仏閣・大仏・町家・鹿)    プラス    (自然・素朴・食材)

という新しく今までになかった選択肢が増えた。  
奈良市に行くなら東部にも行ってみたい。

という状態を作ること为目标とする。

当事者である私たちにとっては当たり前のように聞こえるが、旅慣れたターゲットが振り向き、このイメージを抱いてもらうのは普通のコンセプトでは難しい。これまでにない、唯一無二のコンセプトが必要である。

———— ターゲット層へのコンセプトの届け方。

さらに、そのコンセプト・メッセージは奈良市民らしく、派手ではなく、大きな言葉でもなく、おおげさなものは避けたい。しかし、奈良を旅慣れた人でも振り向いてもらえるような目立つ言葉を考え、丁寧な雰囲気届けることを心がけたい。

————— キャッチコピー

# ならの **はる** をめざして。

————— コンセプト文

旅を試みようとおもった。“はる”へ。

方角には季節があり、  
平城京からみたとき、奈良市の東部地域は  
春の位置となる。

この旅は、何か特別な目的があるわけでもなく、  
目当てのものが最初からあるわけではない。

ただ、「奈良の春の方角」と聞くと、  
そこで何かを感じることができるとも思っていた。  
山を抜け、森を感じ、はるを目指す。  
地面をみて、空を見上げ、心が動くはるをさがす。  
灯りが見え、畑があり、はるのひとに出会う。

それが奈良市から一時間かからない場所にある。  
人生に、そんなはるがあるのは、嬉しいことだ。

ならのはるへ。  
奈良市東部

## ならの **はる** をめざして。

——— キャッチフレーズに込めた想い。

POINT

### 01

「東（自然・里山）へ行く」という。一見すると他の地域でも言える行為を「春（ポジティブな季節）へ行く」という旅ではあまり聞いたことがないメッセージにすることで、

**今までにない旅を連想させ、高揚感を持たせる。**

POINT

### 02

誰でも知っている言葉で、

誰も知らない言葉の組み合わせをつくることで、

**自然・里山 などの言葉に旅慣れた人を振り向かせ、東部をすでに知っている人も驚かせる。**

POINT

### 03

すべて“ひらがな”にすることで、

神秘的な雰囲気と、奈良らしいゆっくりした時間のながれを表現し、

**奈良の雰囲気が好きなターゲットを振り向かせる。**

POINT

### 04

観光客だけではなく、奈良市の東部を盛り上げようとする人たち、

**みんなの「合言葉」のような言葉でもありたい。**

**また「知ってた？平城京から見ると東部は春なんだよ」という会話も促す。**

——— これまでの東部取り組みとの関係性

ならのはるをめざして。

新しいコンセプト

振り向き・興味喚起

東部7地区それぞれの魅力

今までの活動

知ってもらう。



東部を知らない人

他市町村の類似地域にはないイメージの定着。

訪れた人

新たな切り口で魅力を提供。

ロゴマーク・ロゴタイプ



な  
ら  
の  
は  
る  
を  
め  
ざ  
し  
て  
。

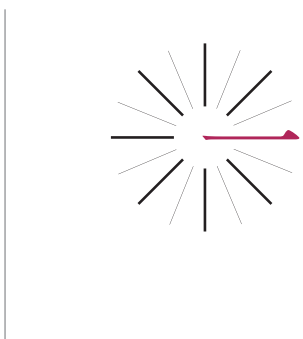
ロゴバリエーション



反転（色ベタ塗り背景）



簡略版

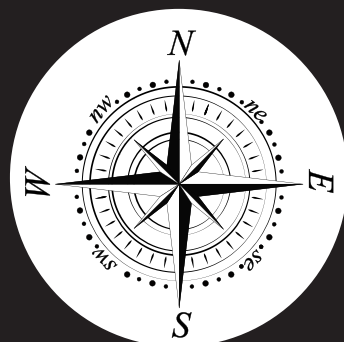


記号として使用する場合

POINT

01

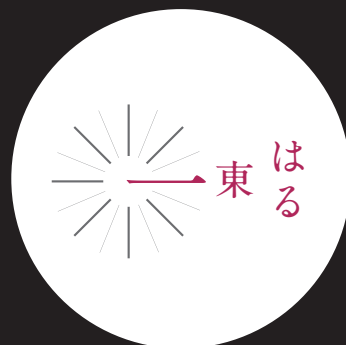
未知の場所を旅するための  
道具「方位磁石」をデザインの  
ベースのモチーフに採用。  
旅に出る高揚感を演出。



POINT

02

東の方角は、「春」の位置であ  
る事を説明ではなく直感的に伝  
えることができるデザイン。



POINT

03

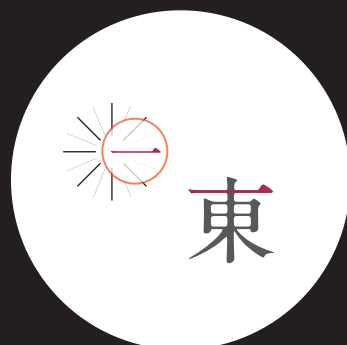
月ヶ瀬の伝統品、烏梅への  
リスペクトを込めて、  
烏梅レッドをキーカラーに。



POINT

04

矢印のように見える  
コンパスの指針は  
「東」の漢字の一部を採用。



POINT

05

あえて、具体的な対象物（山や  
川など）をロゴには入れないこ  
とで、どんな場面でも使える拡  
張性があるロゴマークを目指し  
た。

な  
ら  
の  
は  
る  
を  
め  
ざ  
し  
て  
。



## 資料②

## さとやま民泊 協力者一覧（すでに取材済みのもののみ抜粋）

## 【宿泊関連】

	宿区分	施設名	地区	提供場所	特徴	団体	外国語対応	通常価格（原則税抜き）
1	ホテル・旅館	百陽荘	大柳生	阪原町912-1	・お母さんが畑でつくった自家野菜をふんだんに使った料理 ・祖母の代から受け継がれた趣のある館	15名まで	不可	1泊6500円～7500円 仕出し可能（1000円～5個～）
2	ホテル・旅館	久保田亭	柳生	柳生町325	・柳生街道の終着点にある宿 ・地元の野菜にこだわった郷土料理を提供 ・おしゃべり好きな女将さんが魅力	15名まで	可能	1泊7200円～7500円 仕出し可能（500円1個～）
3	ホテル・旅館	おやど三浦	柳生	柳生町543	・お母さんがつくる創作郷土料理がおススメ 里山の四季が感じられる畑や山の恵を使った一品付き(筍、山菜、栗、干し柿など)	20人まで可能		1泊2食付き 8000円から
4	ホテル・旅館	松原市少年自然の家 クリエート月ヶ瀬	月ヶ瀬	月ヶ瀬月瀬673番地	・奈良県の東北端、月ヶ瀬の山の中に佇む野外活動施設 (体験例)焼き板クラフト、塗り箸づくり、グリーンアドベンチャー等	受入可能	可能	(料金例)4/1-10/31(夏期) ・施設使用料 幼稚園以下300円 小中学生500円 ・宿泊室料 和室2500円(定員5名)
5	農家民宿	農家民宿野の花	都祁	都祁白石町2504	・大和高原の中央に位置し標高500m前後に位置し里山の暮らしを体感できる古民家	一組限定(2-4人)	可能	4-9月 1泊3000円 10-3月 1泊3500円 2泊目は500円引
6	農家民宿	十六夜山荘	柳生	丹生町1402	食事はイタリアンレストラン『アトリエ・ラ・ズッカ』も選択可能	7名まで	可能	1泊2食付 大人：12,420円、子供：6,200円 1泊朝食付 大人：7,680円、子供：3,840円 素泊まり 大人：6,600円、子供：3,300円
7	民泊新法による民泊	奈良柳生邸	柳生	柳生町383	柳生地区の雰囲気を感じられる民家ステイ。 歴史を感じる史跡や石仏めぐりをするのもよし。縁側でゆっくり過ごすのもよしです。	一日一組	可能	1泊素泊まり 大人：4000円、子供：2000円 1泊2食付（共同調理） 大人：6000円、子供：4000円
8	民泊新法による民泊	月ヶ瀬 森の茶論	月ヶ瀬	月ヶ瀬尾山896-1	月ヶ瀬温泉近くにひっそりとたたずむ深緑の外壁が素敵なお家。家庭菜園を営む畑での農業体験やジビエの燻製、マクロビオティックや草木を使ったリース作りなどの体験も可能。	6名程度まで	可能	1泊2食付8500円～
9	民泊新法による民泊	陽気亭	田原	茗荷町774-1				現在設定中
10	その他	ロマントピア月ヶ瀬RVパーク	月ヶ瀬	月ヶ瀬長引707-10	月ヶ瀬の自然を満喫しながら、ゆったりとご自分のペースで旅をするのはいかがでしょうか。アウトドアのスタイルに合わせて、RVパーク、テント泊、デイキャンプと3種類のスペースを用意してお待ちしております。	受入可能	可能	RVパーク（車中泊）：2000円/区画 テント泊：1000円/区画、フリースペース デイキャンプ（BBQ）：200円/人



【体験】

	体験名	施設名		提供場所	特徴	団体	外国語対応	通常価格（原則税抜き）
1	ススキの箒づくり	尾花工房 卍達磨	柳生	北野山町718	柳生の北野山町周辺の尾花（ススキ）、茅などを手刈りし、その季節にしかできないほうきを手作りしています。	2-10名まで対応	不可	手ほうき作り 3500円/人から 季節に応じて尾花（ススキ）、竹、茅など素材が変わります。
2	ブルーベリー狩り	上深川観光農園	都祁	上深川町	・地域のお父さん方が運営するアットホームな観光農園 ・希望があれば農作業をツアーに組み込むことも可能	受入可能	可能	ブルーベリー狩り (入園料)大人500円小学生300円 ・食べ放題込 ・持ち帰り1kg850円
3	柳生焼手びねり	井倉柳生堂	柳生	柳生下町246	・柳生焼とは柳生地域の土、植物を原料にした灰釉を使用し焼き上げる器	40人まで可能	可能	柳生焼手びねり体験 ・1人3000円 送料別
4	忍術体験	柳生忍術学院	大柳生	阪原町2188	・阪原、柳生という里山で、剣術、手裏剣、吹矢など本格的な忍術の修行を行える。習得者には「忍術免許状」が授与される 修行後は喫茶名水にて忍者うどんも提供可能	10人以上で対応 最大100人まで	可能	1人3000円 幼稚園から入塾可能
5	こんにやくづくりなど	ロマンピア月ヶ瀬	月ヶ瀬	月ヶ瀬長引707-10	・四季を通じて、月ヶ瀬の暮らしの一場面が体感できる施設です。ふだんの手仕事のように、農産物を収穫することから始まる体験が揃っています (体験例)こんにやくづくり、餅つき、茶摘み・工場見学、手もみ茶づくり/紅茶づくり	要相談	可能	こんにやくづくり：1グループ6000円 餅つき：15000円 茶摘み・工場見学：1500円/人 手もみ茶づくり/紅茶づくり：2500円/人 梅の実採り:1500円/人 味噌づくり：7000円/人 など
6	ステンドグラスづくり	ものづくり工房&サロン「メリーガーデン」	田原	横田町298	・里山にある工房はヨーロッパ各地のステンドグラスを中心に建設的に使われる金物や照明器具なども飾っており、洋館の雰囲気味わえます	受入可能	可能	5000円/人 最低3人～
7	陶芸体験	R工房	田原	矢田原町350	田原のやま里にある隠れ家のような工房で、「何よりも料理を引き立て、日常生活で愛用されるもの」にこだわり作陶されています。	受入可能	可能	4500円程度 その他 給付け体験、楽焼体験、野焼き体験も可
8	草木をつかった絞り染め	はるがま工房	東里	生琉里町130-2	・木々に囲まれ自然に満ちたところにある工房でゆったりと周辺の草木で染めたり、染めた羊の毛を紡いで織って作品作りをされています。	10名まで	英語のメニュー有り	3-10名 ・4000円/人 ・180分
9	温泉	梅の郷月ヶ瀬温泉	月ヶ瀬	月ヶ瀬尾山2681	・素朴ながら月ヶ瀬の空気をたっぷり味わえる温泉。展望露天風呂の開放感がたまらない ・入浴後は併設されたお食事処「梅こころ」へどうぞ。地元の豆腐屋の大きなお揚げを使ったきつねうどんがオススメです	対応可 食事処は54名まで	可能	入浴料 大人（中学生以上）600円 小人（小学生）300円
10	農業体験	西田農園	東里	東鳴川町439	・山を切り拓いた広々とした農地で、素晴らしい景色をみながら農業体験ができます。		不可	収穫体験2000円 収穫&スムージー体験3000円

11	木工細工	トント造形教室	田原	横田町345	・木工細工体験 ・子ども(4歳以上)から大人まで体験可能 奈良の木材を使って、季節のオーナメントからガラスのオブジェまで生活に溶け込む作品と一緒に作りませんか。 吉野杉を使った掛け時計づくりも人気です。	5~6名まで		吉野杉とガラスのオブジェ 2500円から
12	茶摘み、和紅茶づくり	田原ナチュラル・ファーム	田原	日笠町614-2	農業・除草剤・化学肥料を使用していないお茶や野菜を作っています。こだわりのお茶を使った和紅茶づくり体験ができます。	10名まで	不可	2500円から (例) 茶摘みとお茶の飲み比べ&工場見学 2500円 茶摘みと手作り茶 3000円 野菜収穫&料理作り 3000円
13	田舎暮らし体験	おばあちゃんち (花里古里ファーム)	大柳生	阪原町2441	土間に今も現役のおくどさん(竈)があり、薪で一気に炊き上げるご飯は、香りと歯ごたえが最高です。 近くの畑で採れる四季の野菜を使って、色ご飯にすることもできます。 他、畑での収穫体験、山菜摘み、干し柿づくり等もお楽しみ頂けます。	8名ぐらいまで		おくどさんでご飯炊き体験 (大人) 1000円/人から (小学生以下) 800円/人から ブルーベリー摘み体験 お持ち帰り1000円/kg
14	酵素シロップづくりなど	ラ・ズッカ発酵ラボ	柳生	丹生町696	お茶どころ・米どころの丹生(にう)地域で水と大地の生命力が詰まった素材を生かし、自然の中で菌を育み、からだがよろこぶ発酵食品を作ります。個人のご要望に合わせて、オリジナルの発酵プランをご提案します。	要相談	可能	(例) 梅を使った酵素シロップづくり体験 1人6000円から

【食事】

	区分	施設名		提供場所	特徴	団体	外国語対応	通常価格（原則税抜き）
1	食事	杉の家	都祁	蘭生町2016-2	・自家菜園で都祁の水と土にこだわり野菜を作っている	1階50人 2階30人	可能	ランチ700円～ 仕出し可能 500円の弁当から5000円のオードブルまで
2	食事	和食空間 一久	都祁	都祁白石町567	・季節に応じた地域の旬の食材を活かした日本料理を提供 ・奈良の日本酒も揃えている	20名まで可能	可能 通訳いれば 尚OK	1000円程度～ 仕出し 幕ノ内3000円～ オードブル2000円-
3	食事	里	大柳生	忍辱山町1234	・円成寺の麓にたたずむどこか懐かしい食堂 ・お米や野菜は地元産にこだわっている ・季節の野菜の天ぷらや色ご飯が付いた里定食がおススメ	45人まで可能	可能	800円程度
4	食事	十兵衛食堂	柳生	柳生町83-3	・人情味あふれる店主は柳生の情報にも詳しく話が弾む ・おススメは二蓋笠を模したしいたげが特徴の名物「十兵衛うどん」	30人まで可能	可能	800円程度
5	食事	カフェミモザガーデン	都祁	都祁友田町938-15	・少し高台にあるお店のカウンターから望む並松池が絶景 ・気の良いマスターがサラリーマン時代に食べていた懐かしの味を再現しています			月替りランチ1000円 インディアンオムライス850円
6	食事	尾花茶屋	柳生	阪原町2186	・1日1組（昼・夜それぞれ）限定で、地元の野菜を使用した鍋料理を提供 ・猪肉のはりはり鍋等、食材に自信あり	15-16名まで	可能	4000円～ 食材については要相談
7	食事	梅の郷月ヶ瀬温泉 お食事処 梅こころ	月ヶ瀬	月ヶ瀬尾山2681	地域の豆腐店の大判おあげのつたうどんや名物ダムカレーなど多彩なメニューがあります。温泉の利用にかかわらず利用できます。	対応可		食事処 きつねうどん650円 梅こころ定食1000円 豚肉丼 800円
8	食事	käsi	田原	茗荷町	・豊かな自然に囲まれたお洒落な一軒家で、自家製のパンや焼き菓子を提供。 ・「体に優しく、季節を感じてもらいたい」というコンセプトから、フランス産の塩やアルミニウムフリーのベーキングパウダー等使用するなど、材料にこだわりあり。	対応不可	英語であれば可能	コーヒー450円 スコーン350円 クッキー200円～ ケーキ300円～ パン110円～
9	食事	湖畔の里つきがせ	月ヶ瀬	月ヶ瀬桃香野4267-5	・店内のカウンターからは月ヶ瀬湖畔が眺望できる ・お母さん自家製の野菜づくしの日替り定食は女性に大人気			日替り定食950円 お母さん手作りの梅干し500円 だんご汁セット700円

10	食事	一富久食堂	大柳生	忍辱山町1300	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お母ちゃんが年中無休で頑張る昔懐かしい食堂</li> <li>・店のすぐ裏の畑から収穫した野菜を使った日替り定食・おでん定食が人気</li> </ul>	15名程度まで対応可	指さし会話	日替り定食：700円 おでん定食：650円 焼きめし：550円
11	食事	手打ち蕎麦 文月	狭川	広岡町191	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手打ちそば</li> <li>・店内に飾られたフクロウグッズが特徴</li> </ul>			盛りそば：800円 すだち蕎麦：1000円
12	食事	アトリエ・ラ・ズッカ	柳生	丹生町1385	大和高原の有機野菜と尾鷲から届く鮮魚で作る創作イタリアン。 店内の石窯で焼き上げられるピッツアやグリルはイタリアンワインとの相性が抜群です。			KANAEシェフおすすめコース 3240円 日替りランチセット（パスタセット1200円、ピザセット1400円）
13	お弁当	田原やま里弁当	田原	茗荷町774-1	地元野菜の惣菜を中心とした日替わり弁当のほか、地元のブランド卵を使った親子丼も人気メニュー。 併設のテラスで食べることもできる。			日替わり弁当…550円 親子丼…450円 カレー…450円

### 資料③

地方創生推進交付金事業「奈良市東部地域ひとづくり・まちづくり事業」（3年間）  
各年度の取り組み

平成 28 年度 事業費 11,212 千円（うち交付金 5,606 千円）
<ul style="list-style-type: none"><li>・ ツアー造成（観光協会）</li><li>・ 柳生街道散策ガイドブック・ポスターを制作</li><li>・ 農家民泊研修会</li><li>・ 柳生街道観光状況調査</li><li>・ 農村交流イベント</li></ul>
平成 29 年度 事業費 16,707 千円（うち交付金 8,354 千円）
<ul style="list-style-type: none"><li>・ ツアー造成（観光協会）</li><li>・ 農家民泊研修会</li><li>・ 柳生街道観光状況調査</li><li>・ 雑誌掲載（AGORA 一刀石の広告・SAVVY 東部地区のスポット特集）</li><li>・ 東部マルシェ</li></ul>
平成 30 年度 事業費 16,539 千円（うち交付金 8,270 千円）
<ul style="list-style-type: none"><li>・ ツアー造成（観光協会）</li><li>・ PR 動画制作（観光協会）「奈良市と一歩で踊ってみた」約 3,600 回再生</li><li>・ 広告掲載（LCC 航空会社による「PEACH WEB」・旅シティ（シティリビング））</li><li>・ 東部観光情報サイト「ならのはるをめざして。」を公開</li><li>・ 「さとやま民泊」を創設</li><li>・ さとやま民泊研修会</li><li>・ 東部マルシェ</li></ul>